

○氏名

松岡 良昭（まつおか よしあき）

○生年月日

1951年10月26日

○最終学歴、最終卒業年

1977年3月 京都府立大学農学部林学科卒業

2004年3月 愛媛大学大学院連合農学研究科修了

2004年3月 愛媛大学大学院連合農学研究科より博士（農学）授与

○所属機関

高知県立森林技術センター

○受賞題目

高知県における木質資源利用に関する研究と普及による地域林産業活性化への貢献

氏は地域林産業のニーズの動向を把握するとともに、林産業の発展につながる技術イノベーションのための調査研究並びに研究成果の普及を積極的に実施している。

調査研究領域としては、木材乾燥、木材保存、木質バイオマスエネルギー利用、木製品開発等と関連業界から地域公設機関に求められる幅広い分野に真摯に対応している。研究成果の主なものとしては、木製防護柵などの道路関連付属施設や木質バイオマスボイラーの普及があり、平成22年度末現在で、木製防護柵については、施工延長約12km、木質バイオマスボイラーについては導入台数約110台となっている。

当支部研究発表会においては、2000年から木材乾燥や木材保存関係の口頭発表5件、木質バイオマスエネルギー利用や木材保存関係の展示発表3件を自ら精力的に行ってきた。また研究発表会の運営においても、特別講演の企画やシンポジウムの企画兼自らのパネラー参加並びに口頭発表の座長及び口頭・展示発表の審査員の一人としても役割を果たしてきた。さらに、当支部理事として、支部目的達成のための支部活動・事業の計画や円滑な実行に努めてきた。

現在、所属機関の所長として高知県の森林並びに林業、木材産業及び木材関連産業の技術の進歩とそれら産業の振興に貢献している。